



2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月12日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東
コード番号 9275 URL <https://www.narumiya-net.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 國京 紘宇
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 坂野 詳存 TEL 03-6430-3405
四半期報告書提出予定日 2023年7月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	8,860	4.8	749	30.1	747	36.0	479	35.0
2023年2月期第1四半期	8,455	18.9	575	43.0	549	40.9	355	56.0

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 479百万円 (36.4%) 2023年2月期第1四半期 351百万円 (57.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	48.09	—
2023年2月期第1四半期	35.11	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第1四半期	13,867	5,267	38.0
2023年2月期	13,438	5,382	40.1

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 5,267百万円 2023年2月期 5,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	31.00	31.00
2024年2月期	—	—	—	—	—
2024年2月期（予想）	—	0.00	—	31.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,227	3.5	1,800	5.6	1,772	9.1	1,075	29.5	109.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2023年4月17日開催の当社取締役会の決議により、自己株式の取得を行っております。

連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期1Q	10,122,830株	2023年2月期	10,122,830株
② 期末自己株式数	2024年2月期1Q	305,122株	2023年2月期	122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期1Q	9,976,839株	2023年2月期1Q	10,122,708株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行による行動制限の緩和等に伴い、引き続き経済の回復が見られました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻や世界的な物価高の影響を受け、本格的な景気回復には至りませんでした。また、世界的な金融引き締め等も続く中、再びドル円為替相場は円安基調となっており、輸入コストの増大に繋がる等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが属するアパレル業界においては、行動制限の緩和により、全体的な業績は上向きとなっております。しかしながら、物価高による景気についての懸念は引き続き高まっている状況です。

このような環境の中、当社グループでは、百貨店、ショッピングセンター、アウトレットモールのリアル店舗への集客が増えたことにより、百貨店チャンネル、ショッピングセンターチャンネル、アウトレットチャンネルの売上は堅調に推移しました。また、子ども関連の行事が増えたことにより、お出かけ着や水着などのオケーション商品の売上が好調に推移しました。一方、ECチャンネルの売上高は巣ごもり需要の反動から前連結会計年度を下回りましたが、自社サイト及び他社サイトへの適切な在庫配分を行ったこと、EC独自のプロモーションやEC専売品の投入などを行ったことから、5月度より回復基調となっております。また、円安、原料高による仕入価格高騰に対して、仕様、デザイン、販売価格の工夫などによって、業績への影響を最小限にとどめるべく努めております。

当第1四半期連結累計期間における出退店の状況は、百貨店8店舗・ショッピングセンター2店舗・アウトレット1店舗を出店し、百貨店4店舗・ショッピングセンター1店舗撤退しました。出店については、前連結会計年度同様に地域や商圈などを厳選した計画としております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高8,860百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益749百万円（前年同期比30.1%増）、経常利益747百万円（前年同期比36.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益479百万円（前年同期比35.0%増）となりました。

また、当社グループはベビー・子供服の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績に関する記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は13,867百万円となり、前連結会計年度末に比べて429百万円の増加となりました。これは主に、商品が978百万円、受取手形及び売掛金が204百万円増加し、現金及び預金が689百万円、のれんが53百万円及び繰延税金資産が37百万円それぞれ減少したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は8,599百万円となり、前連結会計年度末に比べて544百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が790百万円、賞与引当金が143百万円増加し、未払金が119百万円、未払消費税等が174百万円及び未払法人税等が91百万円それぞれ減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,267百万円となり、前連結会計年度末に比べて114百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益479百万円の計上及び配当金の支払により313百万円減少し、自己株式が280百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年4月12日に発表しました業績予想に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,047,482	2,358,198
受取手形及び売掛金	2,221,445	2,425,574
商品	2,478,474	3,457,014
前払費用	110,410	152,391
その他	73,626	61,413
貸倒引当金	△1,084	△1,917
流動資産合計	7,930,356	8,452,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,365,493	1,369,684
減価償却累計額	△1,181,381	△1,187,438
建物及び構築物(純額)	184,111	182,245
工具、器具及び備品	110,672	110,500
減価償却累計額	△84,220	△86,532
工具、器具及び備品(純額)	26,452	23,967
土地	5,940	5,940
リース資産	2,944,608	3,008,852
減価償却累計額	△2,348,313	△2,411,017
リース資産(純額)	596,294	597,835
有形固定資産合計	812,798	809,988
無形固定資産		
のれん	2,637,481	2,583,748
ソフトウェア	189,267	189,486
リース資産	31,195	23,119
その他	446	426
無形固定資産合計	2,858,390	2,796,779
投資その他の資産		
投資有価証券	9,947	9,947
破産更生債権等	111,000	103,508
長期前払費用	9,734	28,929
差入保証金	1,148,048	1,137,472
繰延税金資産	439,012	401,241
その他	229,776	230,241
貸倒引当金	△111,000	△103,508
投資その他の資産合計	1,836,519	1,807,831
固定資産合計	5,507,708	5,414,600
資産合計	13,438,065	13,867,275

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,874,019	2,664,451
1年内返済予定の長期借入金	726,344	719,032
リース債務	270,034	258,032
未払金	538,953	418,964
未払費用	540,045	613,934
未払法人税等	347,893	256,406
未払消費税等	302,069	127,306
契約負債	117,012	64,062
賞与引当金	117,186	260,836
ポイント引当金	9,613	11,378
その他	53,156	83,625
流動負債合計	4,896,329	5,478,031
固定負債		
長期借入金	2,404,637	2,357,786
リース債務	445,511	448,371
退職給付に係る負債	303,857	310,210
その他	5,155	5,155
固定負債合計	3,159,161	3,121,522
負債合計	8,055,490	8,599,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,099	255,099
資本剰余金	1,860,774	1,860,774
利益剰余金	3,267,507	3,433,520
自己株式	△132	△280,732
株主資本合計	5,383,248	5,268,662
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△674	△940
その他の包括利益累計額合計	△674	△940
純資産合計	5,382,574	5,267,721
負債純資産合計	13,438,065	13,867,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	8,455,337	8,860,270
売上原価	3,217,647	3,286,123
売上総利益	5,237,689	5,574,147
販売費及び一般管理費	4,661,834	4,824,677
営業利益	575,854	749,469
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
為替差益	—	7,856
保険解約返戻金	3,061	1,962
仕入割引	366	582
受取賃貸料	5,497	2,716
雑収入	1,375	2,275
営業外収益合計	10,301	15,392
営業外費用		
支払利息	14,131	11,651
為替差損	4,103	—
支払手数料	10,000	—
賃貸費用	4,788	2,169
雑損失	3,338	3,424
営業外費用合計	36,362	17,244
経常利益	549,793	747,617
特別利益		
助成金収入	17,479	—
特別利益合計	17,479	—
特別損失		
固定資産除却損	384	851
特別損失合計	384	851
税金等調整前四半期純利益	566,888	746,765
法人税、住民税及び事業税	136,863	229,059
法人税等調整額	74,574	37,888
法人税等合計	211,437	266,948
四半期純利益	355,450	479,817
親会社株主に帰属する四半期純利益	355,450	479,817

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	355,450	479,817
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△3,784	△266
その他の包括利益合計	△3,784	△266
四半期包括利益	351,666	479,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	351,666	479,550
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式305,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が280,600千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が280,732千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、時価算定会計基準適用指針の適用による四半期財務諸表に与える影響はありません。